

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書**

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業（令和3年度～令和7年度）
研究開発課題名	高分子ミセルによる核酸・ペプチド・タンパク質医薬品の送達技術に関する研究
代表機関名	東京科学大学
研究開発代表者名	西山 伸宏

総合評価：大変優れている

【評価コメント】

本研究は、当初設定した成果目標を達成するとともに、課題間連携を通して多様な疾患領域の創薬シーズにオンデマンドにミセル送達技術を提供し、その最適化及び高度化を短時間で進めた点は評価できる。また、その成果は特許出願や論文発表だけでなく、技術移転にも展開されており、学術的価値と社会的価値の双方において成果を創出した。さらに、その成果の一部は臨床研究にも進んでおり、さらなる展開が期待される。

今後は、本技術を活かした医薬品開発に向けて、CMC の高度化や送達性・組織集積性に関わる分子機構の解明を進めることで、薬物送達技術基盤としてのさらなる発展を望む。

以上